

例会報告 Rotary



2022-2023年度
RIテーマ

第2680回例会
令和4年9月16日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行高山支店 4F
- 会長 垣内 秀文
- 幹事 大村 貴之
- 会報委員長 中島 一成

イマジン
ロータリー

松倉中学校出前講座

＜会長の時間＞

本日は松倉中学校へ向う出前授業です、今回対象の中学2年生は小学6年生の時から、コロナ感染拡大により緊急事態宣言等を目の当たりにしてきた学年であり、活動の制限を余儀なくされてきましたが、感染対策は勿論徹底しながらも、新たな日常にも少しずつ馴れてきていると聞いています。是非とも楽しい、思い出の残る中学時代を過ごしてほしいと思っています。

何回か出前授業に行った感想ですが、グループ内には必ずと言っていいほど、よく発言される、所謂ムードメーカー的な生徒がいますが、そんな生徒にはいつも助けられています。そしてズバツと核心を突いてくるのは女生徒に多い傾向があります...あくまでも個人的な意見ですけど...その女生徒は少し大人びていて「今の仕事にやりがい、生きがいを感じる時はどんな時ですか」と私の場合、対一般消費との仕事を題材にしていたので、色々あるけど即座に答えたのは仕事をやり終えた時の、お客様から満面の笑顔で「ありがとう、また頼むさな」と言われた時かな...?と答えました、皆さんならどうお答えでしょうか?

職業奉仕と社会奉仕は何が違うか...職業に関連する活動は基本的に職業奉仕であり、それ以外の奉仕は、社会奉仕活動に含まれ、出前授業はロータリーの根幹である職業奉仕ということで理解しています。

出前授業は会員の職業に基づく奉仕活動として、簡潔明瞭な活動です。奉仕の対象を中学生とする場合、ロータリアンは職業をベースとして、これまでの人生の中で、多くの財産を持っています。それを次世代に引き継ぐことは、有意義なことだと思います。出前授業の意義を考え、次の時代を担う人を育てるのは、ロータリー精神の神髄だと思います。

「キャリア教育出前授業」で期待される事として

- 働くことへの理解や大切さ、喜びを実感することにより、しっかりと勤労観や職業観を身に付けることができる
- 体験等を通して日々の学習の意義を再認識し、学校の学習と職業との関係について理解を促進することができる
- 仕事する上で必要な知識・技術・資格等についての理解が深まる
- 多くの職業人と出会うことで、コミュニケーションの大切さを学ぶことができる
- 社会人として必要な、挨拶やマナー、ルールなどを認識することができる
- 自己理解や自己肯定感の向上につながり、自らの進路について考えることができる
- 地元企業等をはじめ地域への理解が深まり、地域への愛着心の形成につながる

子供の頃いろいろな勉強して中で、これが大人になって何の役に立つのか思った事はあると思いますが、出前授業ではそのような漠然とした疑問への答えになるヒントがあると思います

勉強した事がどう社会に役立つかわかる、単に知識を詰め込むだけの教育では大人になった時どう活用すれば良いのかわからなというのもある意味当然です。勉強した事が社会でどう活用されているのかが分かるとそれだけ勉強にも身が入りやすくなるでしょう。

子どもの生きる力が向上する、学んだ知識を社会で活用する方法がわかれば、今勉強している事を元に、自分で新しく物事を考えて答えを出す楽しさを知ることができます。

そのため子どもの発想力を鍛えるきっかけになる事が期待されます。また学校の先生や親でもない大人と接する事で子供の社会性やコミュニケーション能力を高める事に繋がります。

本日出前授業の講師として13名の方をお願いしていますが、以上のことを踏まえどうぞよろしくお願い致します。

＜幹事報告＞

◎ガバナー、地区会員増強委員長より

- ・会員増強委員長会議開催のお知らせ

日時 11月9日(水) 18:00~19:20 終了予定
場所 ZOOMによるリモート会議
参加者 クラブ増強委員長(欠席の場合代理者)
内容 ・増強委員会目標に対する進捗状況の確認
・クラブ増強活動の報告

◎ガバナー、奉仕プロジェクト部門委員長、国際奉仕委員長より

- ・地区世界社会奉仕補助金申請・受付のご案内

12月23日(金)申請受付締切 翌年2月末 交付決定
※交付金額は申請プロジェクトの内容を審査し決定します

＜例会変更＞

高山…9月29日(木)は、高山3クラブ合同ガバナー公式訪問例会のため
30日(金)12:30~高山グリーンホテルに変更
10月6日(木)、13日(木)は、例会場事情により12:30~ホテル高山アソシアリゾートに変更

10月20日(木)は、紅葉同伴例会のため18:30~ホテル高山アソシアリゾートに変更

高山中央…9月19日(月)は、法定休日(敬老の日)のため休会
9月26日(月)は、

30日(金)12:30~高山グリーンホテルに変更
可児…10月6日(木)は、鈴川に 例会場変更

10月20日(木)は、濃飛グループIM開催のため16日(日)シティホテル美濃加茂 に 変更

10月27日(木)は、地区大会参加のため22日(日)長良川国際会議場・岐阜都ホテルに変更

＜受贈誌＞

高山RC(会報)、米山記念奨学会(ハイライトよねやま vol270)

＜出席報告＞

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
21名	-	21名	35名	65.71%

＜出前講座挨拶＞

初めまして高山西ロータリークラブ会長 垣内秀文と申します、皆さんはロータリークラブってどんなことしているかご存じですか?ロータリークラブとは自分の職業を通じて、地域社会と国際的に貢献することを実践する、全世界200以上の国にネットワークを形成している奉仕団体です。



例会報告

本日は我々が根幹とする職業奉仕で出前授業に14名が出向かせて頂きました。我々高山西ロータリークラブは、それぞれ異なった業種で最高齢84歳から最年少39歳、平均年齢62歳の会員35名で組織されており、毎週金曜昼食を共にして例会を行っています。例会では4つのテストの唱和(四つの反省)を行っています

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか 全ての言動に誤り偽りはないか？
2. みんなに公平か 全ての言動に誰にも恥じることはないか？
3. 好意と友情を深めるか 全ての言動に善意と友情を傷つけないか？
4. みんなのためになるかどうか 全ての言動に人の為になるか？

と反省に務めています。この4つのテストは生徒皆さんの中学生生活にも大いに通じる事が多いと思われます。又本日の出前授業では様々な業種の会員が、近い将来社会人になる皆さんの、一助となるよう長年職業を通じて培われた知識や経験を織り交ぜながらお話しさせていただきます

又私たちロータリアンも、今回の出前授業の経験を通じ、今後の活動に生かしていきたいと思っており、先生、生徒の皆さんと一緒に勉強させて頂きたいと思っております、どうぞ皆さんにとって実りある、出前授業になることを祈念してご挨拶と代えさせていただきます。



出前講座報告 挾土 貞吉

私は、分科会会場(大会議室)において、以下3点を語ってきました。

- ①会社の概要、仕事の心構え、左官技能士「飛騨匠」の誇り。
- ②実社会(娑婆)で生きる厳しさ、我が人生81年間の「艱難辛苦」体験談。
- ③会社で求める人材は学歴でなく人柄であり、日常における挨拶、返事、掃除片付けは社会の常識、人として必ず身に着けておく事。また今後の生活において大事なことは、お金や物を大切に無駄なく使い「質素儉約」に努める事。加えて思いやりの心「義理人情」が人間関係を良くし楽しく生きる道である事。

その後、生徒から質問と進路への思いを聞き、楽しい時間を過ごしました。正直こんな昔人間「爺」の話が果たして平和で贅沢な生活、苦勞知らずの現代っ子の「生徒」に通じたか気になるところでしたが、このコロナ禍での暮らし、ウクライナ戦争、地球温暖化による自然災害の多発等、身の危険が目前にある現下、戦中戦後の貧しい生活を経験した小生の昔話「実話」は、それなりに心に残ったものと確信しています。

最後に、弊社「経営指針十ヶ条」と福沢諭吉の「心訓」を読み聞かせ、我が人生訓「苦あれば楽あり、念ずれば花開く。目標を持ち挑戦、挫けず努力せよ、夢は叶えられる。」と話し、講座を終えました。

